

与那原町女性デジタル人材育成事業【与那原町】

個別事業費	4,858 千円
交付金額	3,307 千円

地域の実情と課題

与那原町では、男女平等の推進と、誰もが働きやすい社会の実現に向けた取り組みを進めている。特に、女性やひとり親世帯、未就労者・求職者に対しては、子育てと両立しやすい就労環境の整備や、ハローワーク等との連携による具体的な就労支援が重要です。さらに、生活の安定と自立を支えるためには、雇用の提供にとどまらず、相談体制の充実を含めた多面的な支援が求められています。

事業の特徴

本事業では、キャリアカウンセリングや個別相談の時間を十分に確保し、受講生の不安を軽減することで継続受講を促進した。また、e-ラーニング教材の充実により、ライフスタイルや子どもの体調不良にも対応できる柔軟な学習環境を提供した。さらに、講座会場には、町内の沖縄女子短期大学を活用し、託児サービスを実施することで、子育て中の女性が安心して受講できる環境を整備した。

事業の効果

本事業では、受講生32名中、30名が終了し満足度や理解度も高評価を得る事が出来た。約5ヶ月間の研修を通じ、多くの受講生が自己成長を実感しています。具体的な成果として、就職・転職活動を開始した受講生のうち3名が内定を獲得。副業を始めた・興味を持った受講生のうち3名が副業で収入を得る事が出来た。

- ・パソコン検定5級取得率 90%
- ・就業意識やキャリア形成意識の向上 93%
- ・講座の実施回数 24回

目的・目標

本事業は、就労やスキル向上に意欲を持つ女性を対象に、対面講座とe-ラーニングを通じて基礎的なデジタルスキルとキャリア形成力を育成し、ライフスタイルに応じた働き方の実現を支援することを目的としている。託児支援や個別キャリアカウンセリングも実施し、本町における女性の多様な活躍を促進する。

- ・受講人数20人以上
- ・講座の実施回数24回以上
- ・パソコン検定5級取得率50%以上
- ・就業意識やキャリア形成意識の向上50%以上

連携団体

- ・与那原町商工会
- ・与那原町社会福祉協議会
- ・学校法人嘉数女子学園 沖縄女子短期大学

今後の課題

- ・受講後に受講者がスムーズに就職や・起業に移行できるよう、企業者クライアントとのマッチング機会を増やす必要がある。
- ・起業希望者が事業を軌道にのせるまでに時間がかかるため、受講後のフォローアップを行う仕組みが求められる。
- ・研修で学んだスキルが町内の企業や地域経済と結びつくような仕組みを作る必要がある。

事業の概要

与那原町女性デジタル人材育成事業

事業目的

本事業は、就労やスキル向上に意欲を持つ女性を対象に、対面講座とeラーニングを通じて基礎的なデジタルスキルとキャリア形成力を育成し、ライフスタイルに応じた働き方の実現を支援することを目的としている。託児支援や個別キャリアカウンセリングも実施し、本町における女性の多様な活躍を促進する。

対象者

就労やスキル向上に意欲はあるが、様々な事情で学ぶ機会が限られてきた

町内在住・在学・在勤の18歳以上の女性

例・子育て中でフルタイムで働けない方

- ・働く時間や場所に制限があって、働けずにいる方
- ・介護、子育て等がきっかけで退職した方等

事業内容

①ビジョン構築

これからの時代に対応する働き方に必要な考え方を学びます。

②デジタルリテラシー

従来のデジタル技術を理解し、適切に活用する方法を学びます。

③デジタルツール活用

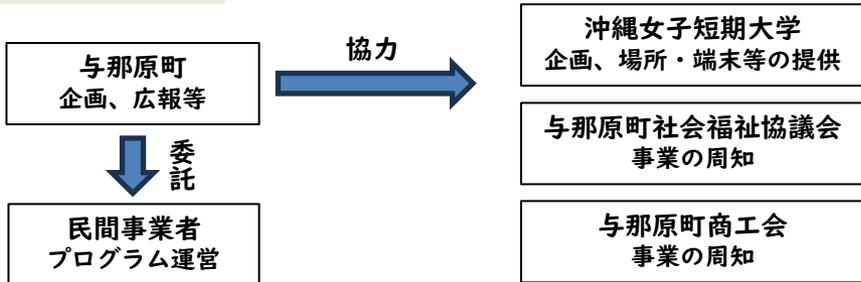
仕事に役立つデジタルツールの技術について学びます。

④ウェブデザイン・動画編集・SNS活用

デザインツール等の活用・発信方法について学びます。

⑤広告物(チラシ・ウェブデザイン動画等)を製作するワークを行います。

事業イメージ



開発する教育カリキュラム・プログラムの概要

1. ビジョン構築 8時間 (2時間×4回)
2. デジタルリテラシー 8時間 (2時間×4回)
3. Office活用 8時間 (2時間×4回)
4. デジタルコミュニケーション 8時間 (2時間×4回)
5. WEBデザイン基礎 8時間 (2時間×4回)
6. デジタル実装演習 8時間 (2時間×4回)

- ・国家資格キャリアカウンセリング有資格者によるカウンセリング
- ・就業に向けての支援

実施時期

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				●受講者募集				●就労支援			
				●講座開始					●報告会及び座談会		